

出力電流1.0A 低飽和型レギュレータ NJM2386/NJM2387/ NJM2388/NJM2389のサンプル配布開始

1Aの大電流低飽和型レギュレータを面実装型と挿入型の両パッケージで提供

新日本無線では、DVD、CD-ROMプレーヤ、レコーダなどで使われる高機能DSP(デジタル・シグナル・プロセッサ)用電源に最適な、出力電流1Aの低飽和型レギュレータ4製品、NJM2386/87(面実装タイプパッケージ)、NJM2388/89(挿入タイプパッケージ)の開発を完了し、サンプル配布を可能としました。

最近、電子機器のデジタル化、高機能化がめざましくそれにともなった、DSP、マイコンなどの大消費電流化が進み、低飽和型レギュレータの市場でも1Aクラスの高出力電流製品の要求が強まっています。

これまで新日本無線では、低雑音、高リップル除去、高精度出力電圧、高発振耐量(安定動作)などアナログ特性の向上に注力したバイポーラタイプの低飽和型レギュレータ製品を数多く開発してきましたが、今回上記市場要求に応えるべく、バイポーラタイプの出力電流1A低飽和型レギュレータシリーズ4製品をリリースしました。

当社1A出力低飽和型レギュレータシリーズの特徴は

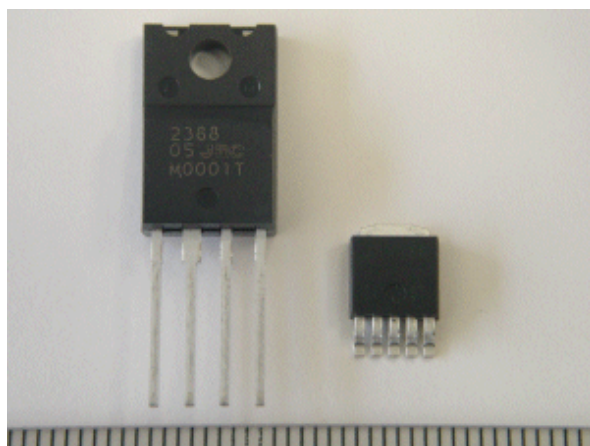
1. 面実装型、挿入型の両タイプのパッケージを用意
2. ON/OFF機能付タイプを用意
3. 出力可変型タイプを用意
4. 高精度出力電圧($\pm 2.0\%$)、高リップル除去比(67dB typ. @120Hz)など基本性能を充実
5. 過電流保護、過電圧保護、サーマルシャットダウン回路などの保護回路内蔵

新日本無線では、高精度出力電圧、高リップル除去比、保護回路内蔵など低飽和レギュレータの基本性能はもとより、“大電流は必要だが面積の限られた電子機器”といった実装面積優先のユーザー向けに面実装型のパッケージを用意、また、電子機器の低消費電流化に配慮したスタンバイ機能(ON/OFF機能付)を用意、また基板の配線抵抗による電圧降下が無視できない用途向けに、出力可変型タイプを用意するなど、電子機器設計者の多様な要求に応えられる低飽和レギュレータのシリーズ開発を行っています。

(2004年 1月30日)

<開発製品一覧>

製品名	機能	応用	外形
NJM2386	1A出力低飽和型レギュレータ、出力電圧固定、ON/OFF機能付	DVD CD-ROMなど	面実装型 TO-252-5 (5ピン)
NJM2387	1A出力低飽和型レギュレータ、出力電圧可変、ON/OFF機能付		
NJM2388	1A出力低飽和型レギュレータ、出力電圧固定、ON/OFF機能付	TV、 電源モジュールなど	挿入型 TO-220F-4 (4ピン)
NJM2389	1A出力低飽和型レギュレータ、出力電圧可変		



<製品の機能および特徴の概要>

- ・高精度出力電圧 $\pm 2.0\%$
- ・低入出力間電位差 $0.2\text{V typ. @}I_O=500\text{mA}$
- ・高リップル除去比 $67\text{dB typ. @}120\text{Hz}$
- ・出力電流 1.0 A max.
- ・ON/OFF機能付 NJM2386/87/88
- ・出力可変型 NJM2387/89
- ・過電流保護、過電圧保護、サーマルシャットダウン回路内蔵
- ・バイポーラ構造
- ・外形

NJM2386/87

面実装タイプパッケージ(TO-252-5)

NJM2388/89

挿入タイプパッケージ(TO-220F-4)

<生産予定/サンプル価格>

弊社では、NJM2386/87/88/89のサンプル配布および量産を2004年2月より開始し、月産50万個(本シリーズ合計)で立ち上げる予定です。なお、サンプル価格はそれぞれ@¥80です。